

フ M 「M-MSV」

プロトタイプ Z Z ガンダム

機体名	プロトタイプ Z Z ガンダム	画像
型式番号	MSZ-009MSZ-009-2MSZ-009(B)	
英語名	PROTO TYPE Z Z GUNDAM	
所属	エゥーゴ	
分類	攻撃用試作型 MS	
パイロット	マイク・シュミット	
装甲材質	超高張力鋼	
装備	ダブル・ビーム・ライフルダブル・キャノン (ハイパービームサーベル×2) ハイメガキャノン (B 型のみ)	
作品名	M-MSV	
参考書籍	EB25 MS 大図鑑 PART.4 MS 開発戦争編 MS 大全集	

内容

■ MS 大図鑑

Z ガンダムなどの可変 MS の思想を受け継ぎながら、分離合体、2 機の戦闘機として運用可能な Z ガンダムの機構試作型として製作されたのがこの プロトタイプ Z Z ガンダム である。

■ MS 大全集

可変 MS としての Z ガンダムの特性を受け継ぎながら開発された。
Z Z ガンダムの試作機。

■ SD-CLUB 10

可変 MS の思想を受け継いぎ、発展させた ZZ ガンダムの機構試作型として製作されたものがこの機体である。この時点ではコアファイターは持たず、武装も持たないものであったが、各試験の後に新開発の高出力小型ジェネレーターを搭載、頭部をハイメガキャノン装備のものと交換、ビームサーベルとしても使えるダブルビームキャノンが装備され、MSZ-009B 型と呼称を改める。ティターンズとの最終決戦に投入すべく、完成を急がせた ZZ であったが、高出力兵器の実用化の遅れのため、ロールアウトは決戦の後となってしまった。

備考

2 型やハイメガキャノン装備機を B 型とするなど明確にされていない記述を持つ機体がいくつか確認されている。

(補足：上記 SD クラブ解説文では、B 型のみ触れられている。)

スペック

項目	内容
----	----

頭頂高	19.02m
全高	
本体重量	29.5t（2 型／ B 型 31.7t）
全備重量	60.3t（2 型／ B 型 63.0t）
ジェネレーター出力	3140KW（2 型／ B 型 7200KW）
スラスター総推進力	100300kg
アポジモーター数	
センサー有効半径	15480m